

演習Ⅱ

科目ナンバリング SEM-302

必修 2単位

露口 洋介

1. 授業の概要(ねらい)

卒業後の社会生活においては様々な経済事象の影響を受けることになる。本演習では、マクロ経済や金融の分野における実践的なテーマを取り上げ、理解を深め、われわれ自身が様々な課題にどのように対処すべきかを考える能力を身につけることを目的とする。

2. 授業の到達目標

演習時における議論とプレゼンテーション、レポート作成を通じて、マクロ経済や金融に関する様々なテーマについて深く理解し、説明できるようになることを目標とする。

3. 成績評価の方法および基準

演習における討論への参加(20%)、プレゼンテーション(40%)、レポート(40%)を合計して評価する。

4. 教科書・参考文献

教科書

八代尚宏 著 『日本経済論・入門新版』 有斐閣

5. 準備学修の内容

毎回のテーマについて予習しておくとともに、ノートにその内容を取りまとめ、日本経済や世界経済の動きとテーマとの関連性を考えておくこと。

6. その他履修上の注意事項

無断欠席等で討論等に影響を与え、他の参加者に迷惑とならないようにすること。

7. 授業内容

- 【第1回】 オリエンテーション
- 【第2回】 経済成長率の減速
- 【第3回】 日本的経済システム
- 【第4回】 人口の少子高齢化
- 【第5回】 労働市場改革
- 【第6回】 社会保障改革
- 【第7回】 税制改革
- 【第8回】 TPPの意義
- 【第9回】 農業改革
- 【第10回】 アベノミクス
- 【第11回】 成長戦略
- 【第12回】 異次元の金融緩和
- 【第13回】 マイナス金利政策
- 【第14回】 イールドカーブコントロール
- 【第15回】 まとめ